

主 な 論 点 メ モ

<資料2関係> 現行戦略指針の評価

- ・ 「目標」に記載する取組ごとの評価を踏まえて、次期指針に反映すべき点はあるか。

<資料3・4関係> 戦略指針中間案・概要版

- ・ 大地震発生の可能性が高まっている10年に向けたシフトチェンジの内容は適切か。(資料3 P.4 下から4行目)
- ・ 社会的潮流の認識は適切か。(資料3 P.5)
 1. 人口減少・少子高齢化
 2. グローバル化
 3. スマート社会の進展
- ・ 重点的取組の位置付けは、現行指針と同じく、減災目標・政策目標の体系とは別に基本理念の実現を目指すものとして良いか。(資料3 P.8 11行目)
- ・ 前回部会での議論を踏まえた修正は適切か。
 - 学校教育 (資料3 P.13)、
 - 企業のBCP (資料3 P.12、29、資料6-1 事業No.309、311)、
 - 住民への働きかけ手法 (資料3 P.20) 等

<資料5関係> 推進プラン主体別評価

- ・ 主体別の完了・定着率から、どのような評価ができるか。

<資料6関係> 推進プランの見直し

- ・ 各事業の内容や目標設定は適切か。

<資料7・8関係> 推進プラン中間案・概要版

- ・ 推進プランの修正は適切か。

<資料9・10関係> 進捗管理

- ・ 次期推進プランの進捗管理方法はこれまでと同様で良いか。
- ・ 戦略指針の評価（アウトカムの評価）は、政策目標ごとに主要な事業を選定して行うこととして良いか。

※今後の検討課題

- ・ 進捗状況の表現方法（ダッシュボード等）をどうするか。